

4月1日からの購読料改定のお知らせ

東京新聞は購読料を、これまで消費税率引き上げに伴う改定を除き、本体(税別)価格を1997年2月に改めて以来22年間、据え置いてまいりました。

東京新聞は「首都圏の地元紙」をモットーに、親しみやすい新聞を目指しております。

首都圏の話題やスポーツ、国内外の出来事、身近な生活情報などのニュースを幅広く発信するとともに、徹底した経費削減を図り、できる限り低価格でお届けするように努力してまいりました。しかし現状では、新聞製作経費の増大により、経営状況は厳しさを増しています。また、物流関係を中心とした人手不足が深刻化するに伴い、労務確保などの諸経費が上昇し、新聞販売網の維持が難しくなっております。

今後も、戸別配達制度を維持し、確実に読者の皆さまに新聞をお届けしていくために、引き続き経営努力を続けてまいります。この度の購読料改定にご理解をお願いします。

東京新聞

統合版

月ぎめ 2,623 円



4月1日からは 統合版

月ぎめ 2,950 円

とさせていただきます。